

事業所名		社会福祉法人おおぞら 障害児放課後クラブ				支援プログラム		作成日	2025 年	3 月	21 日
法人（事業所）理念		・利用者、家族、地域、職員がお互い支えあい、共に歩む ・一人ひとりを大切にし、誰もが自分らしく自立した明日(未来)を拓く ・地域福祉に貢献をする									
支援方針		子どもたちがもとめるものにスタッフが臨機応変に対応していく、という自発的なスタイルをとることで、最終的に大人の考えをはるかに凌駕する、主体的で創造的な生活を送ることが出来るようになることを目指します。									
営業時間		学校休業日	9 時	0 分から	16 時	0 分まで	送迎実施の有無		あり		
		平日	14 時	0 分から	18 時	0 分まで					
		支 援 内 容									
本人支援	健康・生活	・健康状態を学校や家庭と連絡を取り合い把握をする。手洗いや水分補給の促し等健康管理に必要なことを個々に合わせて声掛けを行いできることを増やす。 ・衣服の着脱、トイレトレーニング等身辺自立を目指していく。 ・外出等で社会に接触をする中で社会生活のルールを学んでいく。 ・行事を通して季節の文化に触れていく。									
	運動・感覚	・個々の障害特性に合わせた活動を行いできる体験を増やしていく。 ・遊びを通して身体を動かす機会をつくり空間認識の向上を図る。 ・感覚特性に合わせた環境調整を行う。									
	認知・行動	・活動を通して状況判断やスケジュール管理や行動の切り替え、衝動のコントロールを習得する。 ・外出活動を通して交通ルールや危険認知の発達を促す。									
	言語 コミュニケーション	・遊びの中でコミュニケーションの発達を促すような指導をしていく。 ・個々の特性に応じたコミュニケーション手段の確立を図り自己決定や自己表現の幅を広げる。									
	人間関係 社会性	・集団での遊びを通してルールを学び社会性を促す。 ・子ども同士での遊びを通して人間関係の形成を支援する。 ・公共の場での体験を通して社会性を身につけていく。									
家族支援		・年2回の個別面談及び随時相談があれば対応 ・送迎時に日々の様子を伝える。 ・家族の要望に合わせて利用時間や送迎時間を可能な範囲で対応					移行支援		・成人の事業所や相談支援事業所等の他機関との情報共有や連携		
地域支援・地域連携		・芋掘り等による地域住民との交流 ・ボランティアの受け入れ ・相談支援事業所や発達支援センター等の他機関との情報共有や連携					職員の質の向上		・法人内研修（年4回）・外部研修への参加（年2回以上）		
主な行事等		・誕生日会 ・卒業生を祝う会 ・季節行事：春/お花見 夏/水遊び 冬/クリスマス会、豆まき ・避難訓練：年4回 ・月2回音楽療法士による音楽活動									